



1年振りとなった  
実習生の朝の  
当校風景。  
街に実習生の姿  
が戻ってきました！

4月、日本では多くの企業が新年度を迎える始まりの季節です。また、学校では学生達が入学式を迎え、新しい学校生活がスタートします。そして、当校きぼう国際外語学院も、お陰様で1年2ヶ月ぶり新しい実習生を迎え、待ちに待った日本語の授業が再開し、教室にも賑わいが戻ってきています。

一方で、教室での新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、大きな声を出しての挨拶や、発話練習を控えたり、入国後自主待機期間中のリモート授業があったりと、制約が増えている為、通常の授業実践が難しい場面も少なくありません。厳しい状況下での授業となっておりますが、講師・スタッフ一丸となって、コロナ禍での日本語指導に取り組んで参りますので、これまで同様、皆様のご理解・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

## あじけんスコープ Vol.108

～ 実習生が見る景色 Vol.3 ～

今月は、アジア研修センター実習生寮の裏庭にある「あじけん桜」をご紹介します。この桜の木は、2013年3月23日に、当時入寮していた中国人実習生、ベトナム人実習生、フィリピン人実習生の皆さんの手によって、植樹されました。それから9年が経ち、小さな桜の苗木は、実習生の皆さんの目を楽しませる立派な桜木に成長しました。コロナ禍で今年は中止となりましたが、毎年恒例のお花見授業も、来年は再開され、桜の花の前で大はしゃぎする実習生の皆さんの笑顔が、あじけんの春を彩ってくれていることでしょう。



## 今月の実習生 ～ 来日再開第1号 実習生入国！ ～



今月は、3月16日に入国した当校来日再開第1号となった中国からの14名の技能実習生の皆さんを紹介します。念願の来日を果たし、皆さん元気に日本語学習に励んでいます！

私は徐彬(ジュビン)と申します。  
3月16日に日本に到着しました。  
私たちは一緒に14人でアジア研修センターに住んでいます。寮の環境はきれいでとてもいいです。庭の中には桜の木もあります。  
この先生たちはまじわりがやさしいです。  
日本でがれはります！

※写真撮影の為、マスクを外してもらっています

# あじけん流日本語授業

## ～実習生再来！感染予防対策～

今月のあじけん流日本語授業は、実習生の再来にあたって実習生、講師に徹底を呼び掛けている、新型コロナウイルス感染拡大予防対策についてお伝えします。

待ちに待った実習生の入国が再開し、私たち講師も久しぶりの実習生とのふれあいに喜んでいるところではありますが、まだまだ新型コロナウイルスの感染が収まったわけではありません。

そこで、この入国再開に際し、当校で実施している教室での感染拡大予防対策についてお伝えいたします。

○教室ではできるだけ実習生同士の間隔をあけて座るようにしています。(写真①)

○会話練習等では、講師と実習生の距離も取るようにしています。クラス内での全体復唱や、歌、グループワークなども一時的に中止しています。(写真②)

○教室に入る際のアルコール消毒の順番待ちや、喫煙所での密を避けるため、前の人や周りの人との距離を空けるよう指導しています。(写真③)

○昼食時の孤食、黙食、前向きでの食事を指導しています。食事時の感染率も高いため、昼食時間スタート時には、各クラスの担当講師が教室で昼食指導を行っています。(写真④)

日本語の学習はもちろんのこと、自らの健康維持、また日本での感染予防対策に慣れてもらうためにも、今後も、日本語の授業を通して、しっかりと指導していきたいと思っております。



写真1：できるだけ実習生同士の距離を取って座っています



写真2：講師との会話も距離をとりながら練習しています



写真3：休み時間の教室前の様子です



写真4：前向き、孤食、黙食を指導しています